



令和5年度 太宰府市男女共同参画市民フォーラム

だれもがいきいきと輝く まちづくりをめざして



落語の中の「男女」の生き方・考え方・ふるまいには、現代にも通じるものが数多くあります。落語から見た男女共同参画。大いに笑い、大いに考えてみませんか。

落語の中の男と女 〜夫婦・家族・地域社会〜



講師 ^{かつら はな だん じ} 桂花團治さん(落語家)

1962年大阪生まれ。幼少期から吃音や赤面症に悩み、いじめを経験するも、たまたま演じた漫才で笑いをとったことから「笑わせる」楽しさを知り、いじめを克服する。20歳の時に故二代目桂春蝶の高座に一目惚れし入門。「桂蝶六」の名で内弟子生活を送る。古典落語の研究に心血を注ぐ一方、甲高い声に対するコンプレックスを解消するべく約20年間狂言を学び、今ではその「声」を活かした演目に定評がある。2015年4月に、70年ぶりの名跡復活となる「三代目桂花團治」を襲名。現在は、自身の経験や悩みから導き出したコミュニケーション論が評判を呼び、多くの教育機関で教鞭をとる。企業・自治体からの研修依頼も多く、自他共に認める「大阪で一番多く教壇に立つ落語家」である。

日時 令和5年 **12月2日** **土** **14:00~15:45**
(13:30 開場)

会場 プラム・カルコア太宰府 (中央公民館) 市民ホール

●託児無料 対象：2歳児から就学前までの幼児(託児は前日まで要予約)

●手話通訳・要約筆記あり

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。



**入場無料
申込不要**

主催：太宰府市

問い合わせ・託児予約：太宰府市人権政策課 ☎ 092-921-2121(内線 542) メール jinken@city.dazaifu.lg.jp